

セキュリティプラットフォーム 追加機能・改良機能一覧表 (Version 3.1.15)



セキュリティプラットフォーム に追加された機能と、改善された機能についてご紹介いたします。

2013年2月

追加・改良点	製品名	詳細
新機能	ディフェンスオプション	【活動履歴出力設定機能】 クライアント上で蓄積される活動履歴の出力ON/OFF設定機能・最大容量の指定機能が追加されました。
		【全止一時停止機能】 クライアント上から“全止”を一時的にOFFにする機能が追加されました。
検知・許可・禁止の強化	ディフェンスオプション	【フォルダ共有設定検知機能】 フォルダの共有設定を行ったことが検知できるようになりました。
		【他プロセス停止動作検知・許可/禁止機能】 アプリケーションが他のアプリケーションを終了させようとしたときにその動作を検知し、許可/禁止設定ができるようになりました。
		【システムアプリケーションを利用した書き込み検知機能】 システムアプリケーションのうち、コマンドライン指定によって破壊や漏えいを引き起こす可能性があるもので、起動元がシステムアプリケーションや信頼できるアプリケーションでは無い場合、その起動を検知し、許可/禁止設定ができるようになりました。

*セキュリティプラットフォームの著作権その他一切の知的財産権はハミングヘッドズ株式会社に帰属します。
 *ハミングヘッドズセキュリティプラットフォームは、ハミングヘッドズ社の登録商標です。
 *Windows、Windows NTは、米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標、及び商標です。
 *その他のブランド名や製品名もそれぞれの所有者の商標または登録商標です。
 *本製品の仕様については、事前の予告なしに変更することがあります。
 *本書の内容の一部・または全ての無断複製・転用・転載等は、特定の場合を除き、ハミングヘッドズ社の著作権の侵害になります。
 *このレポートは2013年1月現在のものです。

Humming HEADS®

〒104-0052 東京都中央区月島1-2-13
 電話：03-3531-7281 FAX：03-5547-0577

セキュリティプラットフォーム 追加機能・改良機能一覧表 (Version 3.1.15)

セキュリティプラットフォーム に追加された機能と、改善された機能についてご紹介いたします。



2013年2月